PRESS RELEASE
報道関係各位

2026年6月8日
INTLOOP株式会社

コンサル知見を凝縮した業務特化型AIエージェントソリューション群「INTLOOP Pocket」を2026年7月提供開始

第一弾として営業支援AIエージェントの事前登録開始
AI BPOコンサルティングとの組合せでAI活用定着を支援

INTLOOP株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：林 博文、以下 INTLOOP）は、コンサルティング領域で培ってきた知見を基盤とした業務特化型AIエージェントソリューション群「INTLOOP Pocket」について、2026年7月の提供開始予定を発表するとともに、第一弾ソリューション「INTLOOP Sales Pocket」（営業支援AIエージェント）の事前登録受付を開始いたします。

「INTLOOP Pocket」は、ユーザーにAIを使っていることを意識させることなく、業務の高度化／自動化の実現を支援するAIエージェントソリューション群です。第一弾の「INTLOOP Sales Pocket」を皮切りに、今後は企業内の様々な業務領域においてAIエージェントソリューションを順次展開していく予定です。

また、「INTLOOP Pocket」の展開と並行して、AIドリブンな事業運用基盤づくりに向けたハンズオン支援を行うAI BPOコンサルティングの提供を予定しています。

▽事前登録はこちらから（INTLOOP Sales Pocketサイト）：
https://www.intloop.com/pocket/sales/lp01/



■「INTLOOP Pocket」－業務特化型AIエージェント事業ブランド

「INTLOOP Pocket」は、INTLOOPがコンサルティング事業を通じて蓄積してきた業務知見・プロセス設計ノウハウを実装した、業務特化型のAIエージェントソリューション群です。精緻なプロンプトを入力したり、続々と進化する新たなツールの組み合わせに悩んだりすることなく、AIエージェントからの問いに答えていくことで、コンサルティング品質のアウトプットを出すことができます。

「INTLOOP Pocket」という名称には、「必要な知と実行力を、その人に合わせていつでも取り出せる存在」というコンセプトのもと、人の代わりになるのではなく、人の能力を拡張するソリューションという意味が込められています。

＜INTLOOP Pocketの強み＞

（1） **コンサル業務を分解した業務特化型エージェント**
当社が長年蓄積してきたコンサルティング業務のノウハウを分解し、業種を問わず汎用化できる業務領域に適用した業務特化型AIエージェントとして提供します。

（2） **プロンプトいらず、一問一答の問いに答えるだけ**
AIエージェントとの対話は、プロンプトエンジニアリングの専門知識を必要としません。エージェントからの一問一答形式の問いに答えるだけで、サービス利用とアウトプット生成が完結します。

（3） **コンサル知見とクローズドデータを投入した高品質アウトプット**
汎用LLMや一般的な生成AIサービスでは実現できない、当社のコンサル知見やパートナーのクローズドデータを投入した業務特化型のアウトプット品質を実現します。

■第一弾：INTLOOP Sales Pocket（営業支援AIエージェントソリューション）

リード生成から商談クローズまでの営業プロセスを一気通貫でサポートする営業AIエージェントソリューションです。初回提供機能として「提案書作成支援」を展開します。プロンプトは不要で、ユーザーはAIからの一問一答形式の問いかけに答えるだけで、コンサルティング品質の提案書を作成することが可能です。
商談機会の創出と提案の高度化を通じて、営業活動における売上最大化を支援します。

【提供概要】
・提供開始予定：2026年7月
・事前登録受付中（初月無料キャンペーンあり）
・URL：https://www.intloop.com/pocket/sales/lp01/

■「INTLOOP Pocket」サービス提供の背景

労働人口の減少により、営業や人材育成といった領域では従来のヒトによる業務ナレッジ／知見の共有・育成が困難になり、組織として継続的に業務の高度化を行うことが難しい状況にあります。生成AI活用の広がりにより業務効率化の取り組みが進む今日においても、短期間で変化する最新ツールを使いこなすための習熟コストや人材不足が障壁となり、AI導入の効果が現場に届いていない企業は少なくありません。こうした状況に対し、INTLOOPは「分散した大量の組織・市場の知見を集約して、24/365でパーソナライズ・拡張する」という考え方のもと、AI活用の負担を軽減しつつ、業務の高度化／自動化を通じて個人および組織全体の生産性向上に貢献することを目指し、「INTLOOP Pocket」の開発に至りました。

■「INTLOOP Pocket」事業責任者のコメント

INTLOOP Strategy株式会社
Innovation Business Division / Managing Director
東條 貴志

企業における生成AI活用の進展により、情報収集、分析、システム開発の効率化が急速に進む一方で、多くの部門での生成AIを活用したコア業務の高度化／自動化は手探り状態というのが実情です。当社がこれまで企業の業務変革のコンサルティングを通じて培ってきた知見を投入して業務特化型AIエージェントソリューションとして提供することで、より多くの企業での業務の高度化／自動化に貢献できると考えています。「INTLOOP Pocket」は、AIが人に代わるのではなく、人の可能性を広げる存在として設計したAIエージェントソリューション群です。今後も本ソリューション群を通じて、企業の業務変革の加速に貢献してまいります。

■「INTLOOP Pocket」今後の展開

INTLOOPは今後、「INTLOOP Pocket」を基盤として、営業領域における機能拡張に加え、トレーニング領域などその他の業務領域においても複数のAIエージェントソリューションを順次展開していく予定です。企業内の各領域に特化したAIエージェントを積み重ねることで、業務横断的なAI活用を実現する基盤を構築していきます。
各ソリューションの詳細については、今後順次発表を予定しています。

■AI BPOコンサルティングについて

「INTLOOP Pocket」の展開と並行して、AIドリブンな事業運用基盤づくりに向けたハンズオン支援を行うAI BPOコンサルティングサービスの提供を行います。具体的には、企業のAI活用の導入・定着・内製化を支援する「導入支援BPO」と、企業内の業務別AIの課題解決をプロジェクト形式で支援する「AI課題BPO」の2つの領域で展開します。自社AIエージェントソリューションを有するコンサルティングファームとして、コンサル知見×AIエージェント×ハンズオン支援の一気通貫モデルにより、企業のAI活用定着とビジネス変革の実現を支援いたします。

＜構想の背景 － AI導入企業が直面する「3つの壁」＞

多くの企業がAIエージェントの導入に取り組んでおりますが、現場では以下のような壁に直面するケースが少なくありません。

- **定着の壁**：AIエージェントを導入したものの、現場で使われない
- **個別最適化の壁**：標準的なエージェントが自社業務にフィットせず、十分な効果が出ない
- **横展開・オーケストレーションの壁**：部門横断での活用や、複数エージェントの連携が進まない

これらの壁は、標準化されたプロダクトを導入するだけでは超えることができません。当社のコンサルティング知見と、現場へのハンズオン伴走を組み合わせることで、これらの壁を超え、企業のAI実装を成果に結びつけてまいります。

■INTLOOP株式会社について

INTLOOP（イントループ）株式会社は、「人と企業の成長が循環する社会の実現」をミッションに掲げ、社員コンサルタントと約55,000名（2026年1月末時点）のプロフェッショナル人材によるハイブリッド体制により、企業変革を加速するコンサルティングファームです。コンサルティングのコアスキルである“知”の活用を軸に、戦略策定から実行、内製化支援まで一貫して伴走します。変革実行力と高品質な専門性を強みに、柔

軟かつ実効性の高い支援を提供しています。コンサルティングを中核に、プロフェッショナル人材活用、テクノロジーおよびデジタルトランスフォーメーション領域を組み合わせ、企業価値の向上に貢献しています。

会社名：INTLOOP株式会社
代表者：代表取締役 林 博文
所在地：東京都港区赤坂2丁目4-6 赤坂グリーンクロス27階
設立：2005年2月
事業：コンサルティング、プロフェッショナル人材支援、テクノロジーソリューション、 デジタルトランスフォーメーション、人材紹介
URL：https://www.intloop.com

本プレスリリースに関するお問い合わせ
INTLOOP株式会社 広報事務局 担当：飯田・木村
メール：pr@intloop.com 電話：03-5544-8040